

# 芸術文化市民アンケート 調査結果

- 第1編. アンケート調査概要
- 第2編. 調査結果と分析



## 第1編. アンケート調査概要

### 1. 調査の目的

本アンケート調査は、「小金井市芸術文化振興計画」への反映を前提として、市民の皆様のご意見を広く伺うことを目的として実施されました。アンケート調査の結果は（仮称）小金井市芸術文化振興計画策定委員会で報告し、議論されました。

### 2. 調査の内容

- (1) 芸術文化への関心（問 1～3）
- (2) 小金井市の将来像（問 4～5）
- (3) 将来像の実現方法（問 6～11）
  - ・機会と制度（問 7）
  - ・施設と場所（問 8）
  - ・情報（問 9）
  - ・行政の役割（問 10）
- (4) ライフスタイル（問 12～22）

### 3. 調査の設計

- (1) 調査地域 小金井市全域
- (2) 調査対象 満 18 歳以上の市民
- (3) 標本数 2,800 人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から平成 19 年 4 月 1 日現在 18 歳以上の市民を無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送によるアンケート調査票の配布・回収
- (6) 調査期間 平成 19 年 11 月 7 日（調査票発送）～平成 19 年 11 月 25 日（返送締め切り）
- (7) 調査設計・集計分析 東京大学大学院人文社会研究科文化資源学研究専攻小林真理研究室

### 4. 回収結果

- (1) 配布数 2,800 人
- (2) 有効回収数 975 人
- (3) 回収率 34.8%

### 5. 集計の方針

市民の皆様のご意見を幅広く伺うために、「3つ以内」という条件をつけた設問（問 1、問 3、問 4、問 5、問 7、問 8、問 9、問 14、問 15、問 16）において、3つ以上選択されていた場合も有効回答とみなし、回答されたすべての選択肢を集計しました。また、「あてはまるものすべて」という条件をつけた設問（問 6、問 10、問 12）及びそれに準ずる設問（問 17）においても、同様に回答されたすべての選択肢を集計しました。一方、「1つ」という条件をつけた設問（問 2、問 13）及び一人につき 1 回答とみなすべき設問（問 18、問 19、問 20、問 21、問 22）では、厳密に一人につき 1 回答で集計し、全体から見たパーセンテージを割り出しました。

## 6. 調査結果の見かた

〈単純集計〉：集計の方針に従い、複数回答可の設問では棒グラフで集計数を、複数回答不可の設問では円グラフで集計数とパーセンテージを表しています。

〈その他の回答例〉：「その他」の選択肢で回答のあったもののうち、主な例を挙げてあります。

〈年齢層別集計〉：各年齢層別の選択肢の回答者数と、年齢層全体に占めるその割合を示しました。割合は、(各選択肢の回答者数) ÷ (各年齢層の総数) × 100 で算出しました。

〈分析〉：問 1 から問 10 については、簡単な分析を行いました。

## 7. 調査結果の妥当性

本アンケート調査は、市民の皆様の声が十分に反映されることを目指し計画されました。回答者全体の年齢層別割合と居住地域別割合を、市全体のそれと比較し、本アンケート調査の妥当性を示します。

### (1) 年齢層別割合の比較

小金井市全体の年齢層別人口は表 1 のようになっています。

表 1 小金井市の年齢層別人口

	総数	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不詳
人口	110,455	8,754	9,787	17,363	17,921	16,322	14,173	11,536	9,378	5,220	1

このうち、本アンケート調査が対称とした満 18 歳以上の市民にかぎった割合は表 2 です。

表 2 満 18 歳以上の市民の年齢層別人口割合

	総数	18歳・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不詳
人口	94,210	2,296	17,363	17,921	16,322	14,173	11,536	9,378	5,220	1
割合	100.0%	2.4%	18.4%	19.0%	17.3%	15.0%	12.2%	10.0%	5.5%	0.0%

一方、本アンケート調査の回答者の年齢層別割合は表 3 です。

表 3 回答者の年齢層別割合

	総数	18歳・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明
回答者数	975	12	98	172	163	179	166	137	34	14
割合	100.0%	1.2%	10.1%	17.6%	16.7%	18.4%	17.0%	14.1%	3.5%	1.4%

表 2 と表 3 両者の割合の比較から分かるように、値に大きな開きがなく、本アンケート調査では対象とした年齢層の小金井市民からほぼ偏りなく回答が得られたといえます。

### (2) 居住地域別割合の比較

市全体の居住地別の人口の割合は表 4 のようになっています。

表 4 市全体の居住地域別人口割合

	総数	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	貫井北町	貫井南町
人口	110,455	15,314	9,111	1,204	15,106	11,505	13,865	18,793	4,166	8,902	12,489
割合	100.0%	13.9%	8.2%	1.1%	13.7%	10.4%	12.6%	17.0%	3.8%	8.1%	11.3%

一方、本アンケート調査の回答者の居住地区別割合は表 5 です。

表 5 回答者の居住地域別割合

	総数	東町	梶野町	関野町	緑町	中町	前原町	本町	桜町	貫井北町	貫井南町	不明
回答者数	975	125	72	9	135	89	140	155	41	72	118	19
割合	100.0%	12.8%	7.4%	0.9%	13.8%	9.1%	14.4%	15.9%	4.2%	7.4%	12.1%	1.9%

表 4 と表 5 両者の割合を比較しても分かるように、その値には大きな開きがなく、本アンケート調査では小金井市の全地域からほぼ偏りなく回答が得られたといえます。

以上、(1) (2) より、本アンケート調査は小金井市民の構成を逸脱することなく、ほぼ満遍なく回答を得ることが出来たといえます。

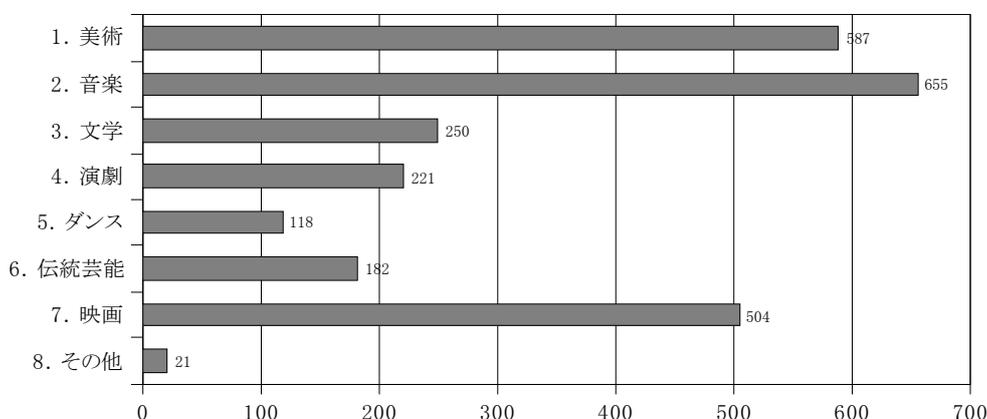
## 第2編. 調査結果と分析

◆あなたの芸術文化への関心についてお伺いします。

問1 以下の芸術文化の分野のうち、特に関心のある分野はどれですか。あてはまるもの3つ以内に○をつけてください。

1. 美術（絵画、彫刻、陶芸・木工などの工芸、書、マンガ、写真など）
2. 音楽（クラシック、ポップス、ジャズ、オペラなど）
3. 文学（小説、俳句・短歌・詩、随筆など）
4. 演劇（人形劇、ミュージカルも含む）
5. ダンス（バレエ、舞踊、コンテンポラリーダンスなど）
6. 伝統芸能（能、狂言、歌舞伎、文楽など）
7. 映画（邦画、洋画、アニメなど）
8. その他（ ）

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 華道・盆栽・茶道・武道・ブリッジ・囲碁・手芸・紙粘土細工・彫金・朗読・はらっばまつり・子どもが楽しめるもの・スポーツは文化ではないのか

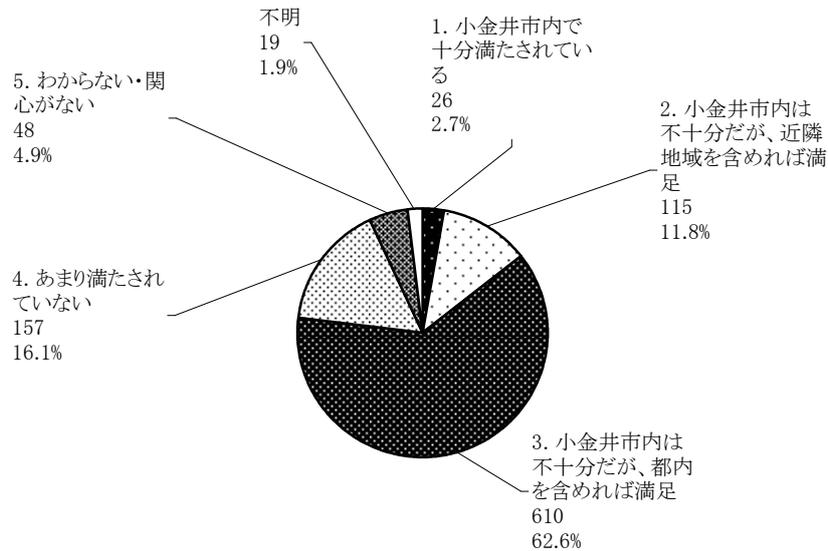
〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	8	12	2	3	1	0	8	0
	10代全体に占める割合	66.7%	100.0%	16.7%	25.0%	8.3%	0.0%	66.7%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	59	69	21	22	14	10	61	0
	20代全体に占める割合	60.2%	70.4%	21.4%	22.4%	14.3%	10.2%	62.2%	0.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	83	127	30	44	21	23	111	3
	30代全体に占める割合	48.3%	73.8%	17.4%	25.6%	12.2%	13.4%	64.5%	1.7%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	96	109	28	51	24	24	100	3
	40代全体に占める割合	58.9%	66.9%	17.2%	31.3%	14.7%	14.7%	61.3%	1.8%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	118	119	45	40	22	37	87	4
	50代全体に占める割合	65.9%	66.5%	25.1%	22.3%	12.3%	20.7%	48.6%	2.2%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	111	108	47	29	16	48	66	4
	60代全体に占める割合	66.9%	65.1%	28.3%	17.5%	9.6%	28.9%	39.8%	2.4%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	86	86	63	23	18	28	54	6
	70代全体に占める割合	62.8%	62.8%	46.0%	16.8%	13.1%	20.4%	39.4%	4.4%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	19	15	13	4	1	9	11	1
	80代以上全体に占める割合	55.9%	44.1%	38.2%	11.8%	2.9%	26.5%	32.4%	2.9%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	7	10	1	5	1	3	6	0
	年齢不明者全体に占める割合	50.0%	71.4%	7.1%	35.7%	7.1%	21.4%	42.9%	0.0%

〈分析〉 全体では、「音楽」「美術」「映画」の回答数が顕著である。年齢層別に見てみると、「文学」や「伝統芸能」は、中高年以上に人気がある傾向が出たのに対し、「演劇」「ダンス」「映画」は比較的若年層が関心を持っていることが伺われる。

- 問2 あなたは現在、問1のような芸術文化への関心を満たすことができますか？あてはまるもの1つに○をつけてください。
1. 小金井市内で十分満たされている
  2. 小金井市内は不十分だが、近隣地域（武蔵野・府中・三鷹など）を含めれば満足
  3. 小金井市内は不十分だが、都内（近隣地域と23区）を含めれば満足
  4. あまり満たされていない（1～3の範囲では満たされていない）
  5. わからない・関心がない

〈単純集計〉



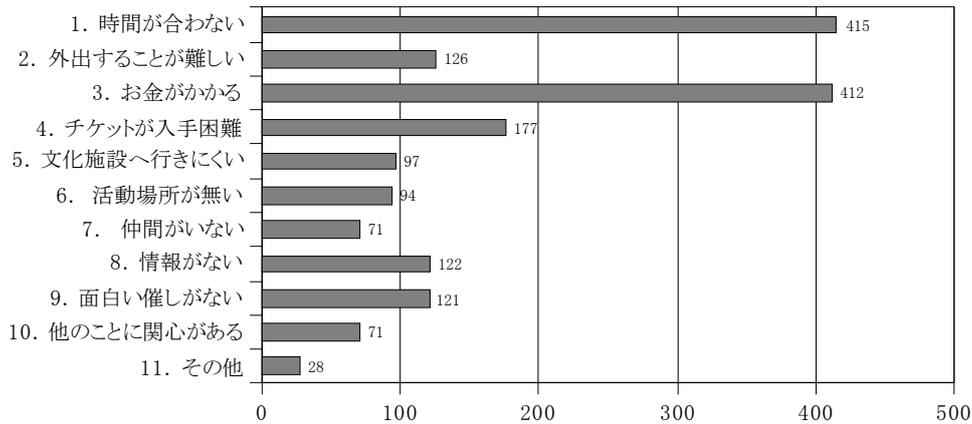
〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	不明
10代	各選択肢の回答者数	0	3	7	1	1	0
(12名)	10代全体に占める割合	0.0%	25.0%	58.3%	8.3%	8.3%	0.0%
20代	各選択肢の回答者数	0	11	65	16	5	1
(98名)	20代全体に占める割合	0.0%	11.2%	66.3%	16.3%	5.1%	1.0%
30代	各選択肢の回答者数	2	21	110	24	11	4
(172名)	30代全体に占める割合	1.2%	12.2%	64.0%	14.0%	6.4%	2.3%
40代	各選択肢の回答者数	0	15	115	27	6	0
(168名)	40代全体に占める割合	0.0%	9.2%	70.6%	16.6%	3.7%	0.0%
50代	各選択肢の回答者数	3	22	111	31	10	2
(179名)	50代全体に占める割合	1.7%	12.3%	62.0%	17.3%	5.6%	1.1%
60代	各選択肢の回答者数	4	20	103	27	9	3
(166名)	60代全体に占める割合	2.4%	12.0%	62.0%	16.3%	5.4%	1.8%
70代	各選択肢の回答者数	10	18	80	22	5	2
(137名)	70代全体に占める割合	7.3%	13.1%	58.4%	16.1%	3.6%	1.5%
80代以上	各選択肢の回答者数	6	4	11	8	1	4
(34名)	80代以上全体に占める割合	17.6%	11.8%	32.4%	23.5%	2.9%	11.8%
年齢不明	各選択肢の回答者数	1	1	8	1	0	3
(14名)	年齢不明者全体に占める割合	7.1%	7.1%	57.1%	7.1%	0.0%	21.4%

〈分析〉 小金井市内で十分満足している人は2.7%と極めて少ない。一方、都内で満足していると答えた人は6割以上にも及び、多くの人が小金井市内ではなく、都内で芸術文化の関心を満たしていることが伺われる。さらに、都内でも満たされないと考えている人が16.1%もいることは注目に値する。

- 問3 芸術文化への関心を満たすうえで、どのようなことに困っていますか？（問2で「わからない・関心がない」を選んだ方はその理由を選んでください。）あてはまるもの3つ以内に○をつけてください。
1. 時間が合わない（仕事や家庭のことなどで忙しい）
  2. 外出することが難しい（育児や介護で家を離れることができないなど）
  3. お金がかかる（チケット代金、機材代、レッスン代、施設利用料金などの費用）
  4. チケットが取りにくい・取れない
  5. 文化施設などへ行きにくい（交通手段がない、設備の問題などがある）
  6. 活動場所がない（鑑賞、練習、発表などをするような）
  7. 仲間がない（鑑賞、練習、発表などをするような）
  8. 情報がなく、どうしていいかわからない
  9. 面白い催しが無い（参加したがつまらなかった）
  10. 芸術文化よりも他のことに興味がある
  11. その他（ )

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 施設が少ない・交通費がかかる・子育てで時間がない・健康面で不安な点がある・特に困っていない・今まで小金井市内では無理な話と思っていた・居住地に芸術文化は少ない・小金井市に期待していない・個人的に満たしている

〈年齢層別集計〉

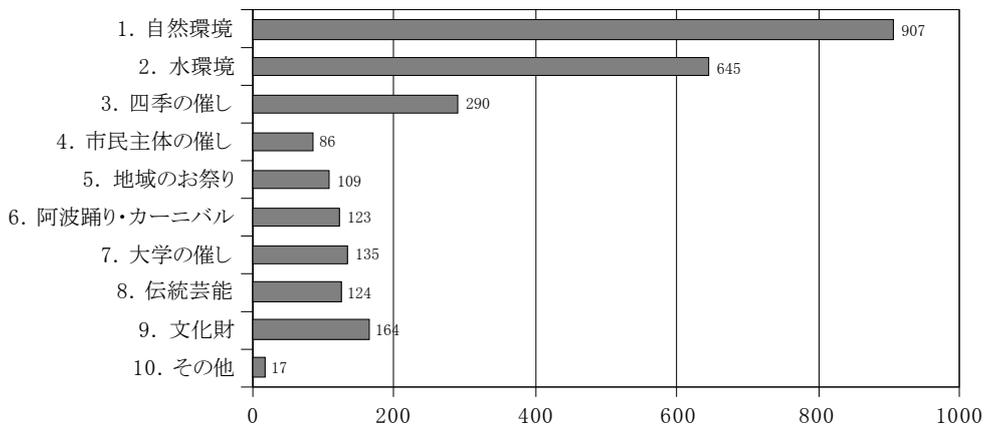
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	4	0	8	1	0	4	3	2	3	2	0
	10代全体に占める割合	33.3%	0.0%	66.7%	8.3%	0.0%	33.3%	25.0%	16.7%	25.0%	16.7%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	43	6	53	18	7	11	5	12	14	10	3
	20代全体に占める割合	43.9%	6.1%	54.1%	18.4%	7.1%	11.2%	5.1%	12.2%	14.3%	10.2%	3.1%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	86	40	81	33	21	14	14	25	25	16	4
	30代全体に占める割合	50.0%	23.3%	47.1%	19.2%	12.2%	8.1%	8.1%	14.5%	14.5%	9.3%	2.3%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	107	30	87	35	14	13	9	19	8	9	2
	40代全体に占める割合	65.6%	18.4%	53.4%	21.5%	8.6%	8.0%	5.5%	11.7%	4.9%	5.5%	1.2%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	91	10	82	38	17	22	8	13	28	13	8
	50代全体に占める割合	50.8%	5.6%	45.8%	21.2%	9.5%	12.3%	4.5%	7.3%	15.6%	7.3%	4.5%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	50	11	55	30	13	16	16	28	17	13	3
	60代全体に占める割合	30.1%	6.6%	33.1%	18.1%	7.8%	9.6%	9.6%	16.9%	10.2%	7.8%	1.8%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	23	20	35	20	16	12	14	17	19	7	4
	70代全体に占める割合	16.8%	14.6%	25.5%	14.6%	11.7%	8.8%	10.2%	12.4%	13.9%	5.1%	2.9%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	4	7	4	2	6	1	1	5	6	1	4
	80代以上全体に占める割合	11.8%	20.6%	11.8%	5.9%	17.6%	2.9%	2.9%	14.7%	17.6%	2.9%	11.8%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	7	2	7	0	3	1	1	1	1	0	0
	年齢不明者全体に占める割合	50.0%	14.3%	50.0%	0.0%	21.4%	7.1%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%

〈分析〉 全体的に見て、芸術文化に関わる際に、時間とお金の問題となっていることがはっきりと表れている。特に「時間が合わない」と答えた人の中でも、30代から50代の回答が目立っている。

◆小金井市の将来像についてお伺いします。

- 問 4 小金井市民として、小金井のどのようなところを大切にしていきたいと思いませんか。あてはまるもの3つ以内に○をつけてください。
1. 「小金井公園」や「武蔵野公園」、「はげの道」などの緑豊かな自然環境
  2. 湧水や野川、玉川上水など豊かな水環境
  3. 桜まつり、お月見のつどいなど、四季が感じられる催し
  4. 「なかよし市民まつり」など市民が実行委員となって実施する催し
  5. 地域の神社などで催されるお祭り
  6. 商店街で催される阿波踊り大会やカーニバル
  7. 大学で行なわれる講座や催し
  8. 薪能、お囃子、糸あやつり人形などの伝統芸能
  9. 市内の随所にある文化財
  10. その他（ ）

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 全部・穏やかに静かに暮らせる環境・夜でも明るく安全な道・畑や農家や野菜・広い空・アニメ文化・国際交流・上記はすべて必要なし

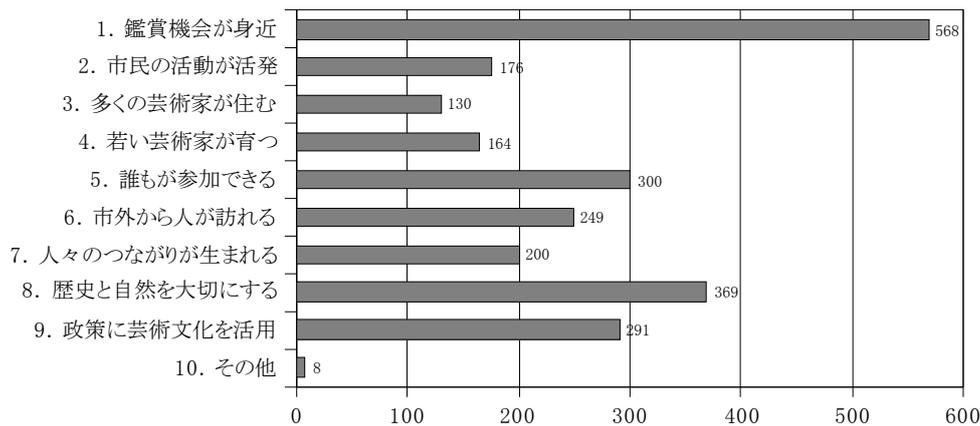
〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10代	各選択肢の回答者数	12	8	2	0	3	1	0	1	2	0
(12名)	10代全体に占める割合	100.0%	66.7%	16.7%	0.0%	25.0%	8.3%	0.0%	8.3%	16.7%	0.0%
20代	各選択肢の回答者数	90	54	36	5	20	22	4	14	7	1
(98名)	20代全体に占める割合	91.8%	55.1%	36.7%	5.1%	20.4%	22.4%	4.1%	14.3%	7.1%	1.0%
30代	各選択肢の回答者数	162	104	54	17	23	31	19	19	18	1
(172名)	30代全体に占める割合	94.2%	60.5%	31.4%	9.9%	13.4%	18.0%	11.0%	11.0%	10.5%	0.6%
40代	各選択肢の回答者数	158	104	38	14	16	20	23	26	29	5
(168名)	40代全体に占める割合	96.9%	63.8%	23.3%	8.6%	9.8%	12.3%	14.1%	16.0%	17.8%	3.1%
50代	各選択肢の回答者数	165	128	46	17	19	16	30	24	37	7
(179名)	50代全体に占める割合	92.2%	71.5%	25.7%	9.5%	10.6%	8.9%	16.8%	13.4%	20.7%	3.9%
60代	各選択肢の回答者数	153	119	51	14	14	18	30	25	35	1
(166名)	60代全体に占める割合	92.2%	71.7%	30.7%	8.4%	8.4%	10.8%	18.1%	15.1%	21.1%	0.6%
70代	各選択肢の回答者数	125	103	47	14	10	11	24	10	29	2
(137名)	70代全体に占める割合	91.2%	75.2%	34.3%	10.2%	7.3%	8.0%	17.5%	7.3%	21.2%	1.5%
80代以上	各選択肢の回答者数	32	15	11	4	2	3	5	3	6	0
(34名)	80代以上全体に占める割合	94.1%	44.1%	32.4%	11.8%	5.9%	8.8%	14.7%	8.8%	17.6%	0.0%
年齢不明	各選択肢の回答者数	10	10	5	1	2	1	0	2	1	0
(14名)	年齢不明者全体に占める割合	71.4%	71.4%	35.7%	7.1%	14.3%	7.1%	0.0%	14.3%	7.1%	0.0%

〈分析〉 「自然環境」や「水環境」といった小金井市のアイデンティティに関わる回答が顕著である。これらの回答はほぼ満遍なくすべての年齢層の支持を得ており、市民の間にもよく定着していることが伺われる。

- 問5 「芸術文化を活かした豊かな生活を送れるまち」という小金井の将来像を思い描くならば、どのようなものがふさわしいと思いますか？あてはまるもの3つ以内に○をつけてください。
1. 絵画や演劇、音楽など芸術文化を鑑賞する機会が身近にあるまち
  2. 市民それぞれが活発に芸術文化活動を行うまち
  3. 多くの芸術家が住み、活動の拠点とするまち
  4. 若い芸術家が生まれ、育っていくまち
  5. 誰もが（年齢、国籍、障害の有無にかかわらず）芸術文化に参加できるまち
  6. 市外からも多くの人々が芸術文化を楽しむために訪れるまち
  7. 芸術文化をきっかけとして人々のつながりが生まれるまち
  8. 伝統芸能や古い建造物など、歴史と自然を大切にするまち
  9. 福祉・教育・まちづくりなど、さまざまな政策に芸術文化を活用できるまち
  10. その他（ ）

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 街全体の景観が芸術文化のかおりを漂わせている・豊かな自然環境と共存し融合したまち・大きな図書館があるまち・何故「芸術文化を活かした豊かな生活を送れるまち」が必要なのか・小金井市が“芸術文化”を活かしたまちでなくてよい・居住地に芸術文化などいらない

〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	5	1	1	4	7	2	4	6	1	0
	10代全体に占める割合	41.7%	8.3%	8.3%	33.3%	58.3%	16.7%	33.3%	50.0%	8.3%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	45	20	9	21	35	29	18	36	27	0
	20代全体に占める割合	45.9%	20.4%	9.2%	21.4%	35.7%	29.6%	18.4%	36.7%	27.6%	0.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	86	27	28	32	60	41	35	71	41	2
	30代全体に占める割合	50.0%	15.7%	16.3%	18.6%	34.9%	23.8%	20.3%	41.3%	23.8%	1.2%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	95	21	37	27	48	36	39	55	54	1
	40代全体に占める割合	58.3%	12.9%	22.7%	16.6%	29.4%	22.1%	23.9%	33.7%	33.1%	0.6%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	111	43	23	22	53	42	46	70	48	3
	50代全体に占める割合	62.0%	24.0%	12.8%	12.3%	29.6%	23.5%	25.7%	39.1%	26.8%	1.7%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	112	29	15	26	50	46	31	77	46	0
	60代全体に占める割合	67.5%	17.5%	9.0%	15.7%	30.1%	27.7%	18.7%	46.4%	27.7%	0.0%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	84	30	14	24	35	39	23	39	59	1
	70代全体に占める割合	61.3%	21.9%	10.2%	17.5%	25.5%	28.5%	16.8%	28.5%	43.1%	0.7%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	22	5	2	5	8	9	3	13	11	1
	80代以上全体に占める割合	64.7%	14.7%	5.9%	14.7%	23.5%	26.5%	8.8%	38.2%	32.4%	2.9%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	8	0	1	3	4	5	1	2	4	0
	年齢不明者全体に占める割合	57.1%	0.0%	7.1%	21.4%	28.6%	35.7%	7.1%	14.3%	28.6%	0.0%

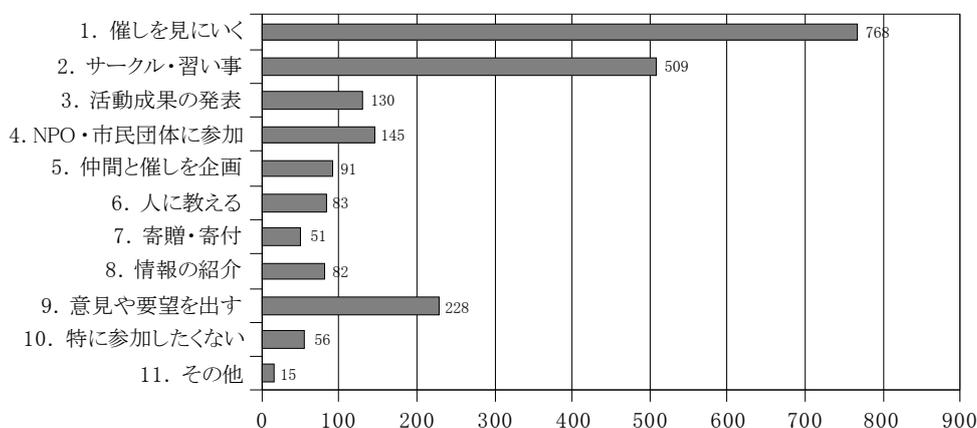
〈分析〉 「鑑賞の機会が身近」にあることに対する要望が強い。また問4と同様に、「歴史と自然を大切にする」小金井像にも多くの関心が寄せられている。

◆次に、小金井市の将来像を実現するための方法についてお伺いします。ここからは小金井市が「芸術文化を活かした豊かな生活が送れるまち」となるために必要な具体的な実現方法について伺います。小金井の将来像を「こうなったらいいな」と思い描いてお答えください。

問6 あなた自身、どのようなかたちで芸術文化活動へ関わることが考えられますか。(現在関わっていないが、今後関わっていききたいというもので構いません。) あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 芸術文化の催しを見に行く
2. サークル活動に参加したり習い事へ通ったりする
3. 活動の成果を発表する
4. NPO（非営利団体）や市民団体の活動に参加する
5. 仲間を集めて、催しを企画する
6. 自分の得意な芸術分野について人に教える
7. 芸術文化活動のための資金や物品を寄付・寄贈する
8. 芸術文化関連の情報を紹介する
9. 小金井市の文化政策に対して市民の立場から意見や要望を出す
10. 特に参加したくない
11. その他（ )

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 作品を発表する・演劇をやる・芸術文化施設があるとよい・年齢的に参加はむずかしい・芸術文化活動より自然環境／伝統の方が大切・小金井市内での芸術活動は期待していない

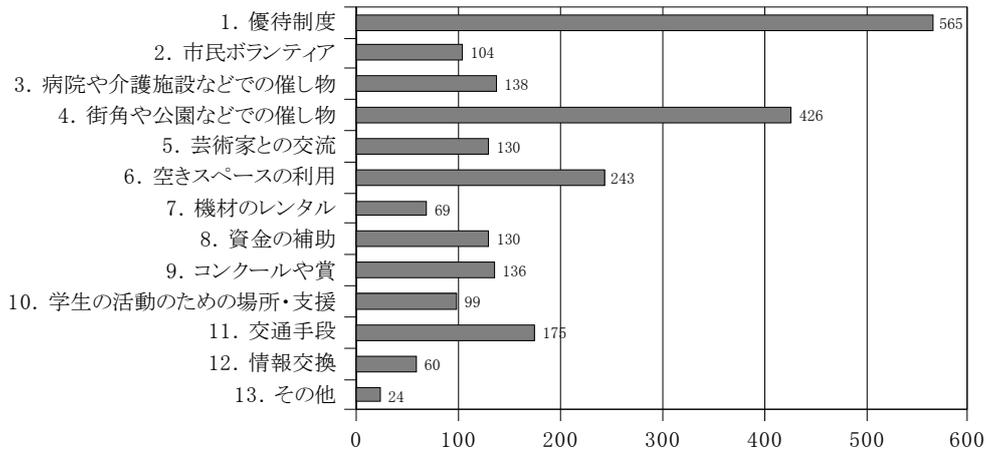
〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	9	6	5	1	2	3	1	1	2	1	0
	10代全体に占める割合	75.0%	50.0%	41.7%	8.3%	16.7%	25.0%	8.3%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	68	52	16	11	16	12	3	8	16	10	2
	20代全体に占める割合	69.4%	53.1%	16.3%	11.2%	16.3%	12.2%	3.1%	8.2%	16.3%	10.2%	2.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	138	91	14	22	18	11	7	11	35	7	1
	30代全体に占める割合	80.2%	52.9%	8.1%	12.8%	10.5%	6.4%	4.1%	6.4%	20.3%	4.1%	0.6%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	138	102	22	24	16	15	5	12	34	4	2
	40代全体に占める割合	84.7%	62.6%	13.5%	14.7%	9.8%	9.2%	3.1%	7.4%	20.9%	2.5%	1.2%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	143	98	20	36	21	16	9	19	46	10	0
	50代全体に占める割合	79.9%	54.7%	11.2%	20.1%	11.7%	8.9%	5.0%	10.6%	25.7%	5.6%	0.0%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	134	81	26	26	11	14	16	18	41	9	2
	60代全体に占める割合	80.7%	48.8%	15.7%	15.7%	6.6%	8.4%	9.6%	10.8%	24.7%	5.4%	1.2%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	105	64	22	22	7	10	8	8	40	11	4
	70代全体に占める割合	76.6%	46.7%	16.1%	16.1%	5.1%	7.3%	5.8%	5.8%	29.2%	8.0%	2.9%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	22	7	2	0	0	1	0	2	9	4	3
	80代以上全体に占める割合	64.7%	20.6%	5.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	5.9%	26.5%	11.8%	8.8%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	11	8	3	3	0	1	2	3	5	0	1
	年齢不明者全体に占める割合	78.6%	57.1%	21.4%	21.4%	0.0%	7.1%	14.3%	21.4%	35.7%	0.0%	7.1%

〈分析〉 「催し物を見に行くこと」が突出しており、次いで「サークル・習い事」などへの参加がきている。その一方で、「意見や要望を出す」積極的な市民がいることも見逃せない。「特に参加したくない」は比較的少なく、全体的に多くの人々が芸術文化に何らかの形で関わりたいことが伺われる。

- 問7 どのような機会や制度があれば、みなさんが、もっと活発に芸術文化活動へ参加できると思いますか。特に重要だと思う3つ以内に○をつけてください。
1. 市内外の公演などでの市民向けの優待制度（チケット割引など）がある
  2. 鑑賞案内や芸術家の活動を支援できる市民ボランティアがいる
  3. 病院や介護施設などで出張コンサートや美術展が開催される
  4. 街角や公園などで美術作品の設置や展示、コンサートが開催されている
  5. 芸術家と交流する機会がある
  6. 空きスペースが芸術文化活動の拠点（アトリエや練習場所など）となっている
  7. 活動に必要な機材がレンタルできる（照明器具や録音機械、楽器など）
  8. 活動の立ち上げや継続に必要な資金が補助される
  9. 若い芸術家を発掘するコンクールや賞がある
  10. 学生による活動ができる場所があり、自主的な企画の支援がある
  11. 活動へ参加しやすい交通手段（駅と文化施設をつなぐバスなど）がある
  12. NPO（非営利団体）や市民団体、または個人間の情報交換ができる
  13. その他（ ）

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 時間的経済的なゆとり・駐車場・託児サービス・子供向けのイベント・効果的な宣伝・図書館の充実・インターネットでの情報・迷惑にならない場所

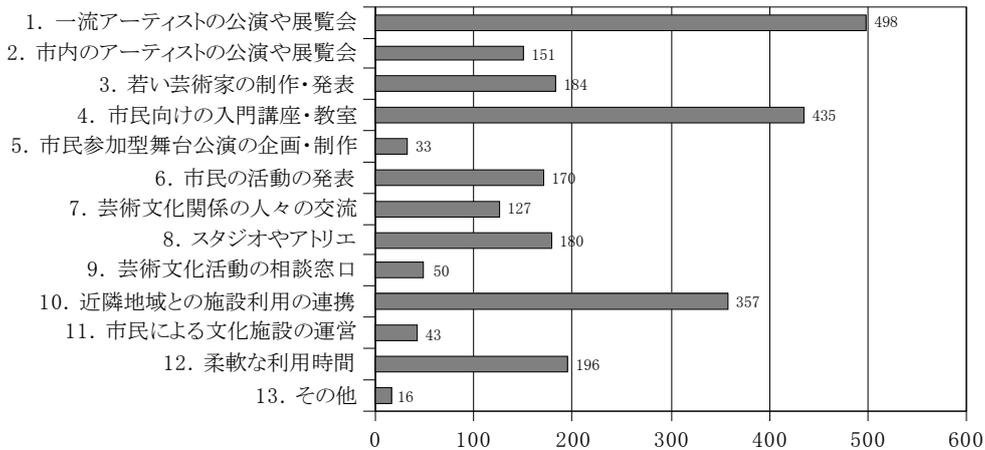
〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	5	2	1	4	2	4	3	2	2	4	3	0	0
	10代全体に占める割合	41.7%	16.7%	8.3%	33.3%	16.7%	33.3%	25.0%	16.7%	16.7%	33.3%	25.0%	0.0%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	52	7	8	40	14	35	19	13	20	15	11	5	2
	20代全体に占める割合	53.1%	7.1%	8.2%	40.8%	14.3%	35.7%	19.4%	13.3%	20.4%	15.3%	11.2%	5.1%	2.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	113	11	20	81	19	45	11	22	22	18	33	10	8
	30代全体に占める割合	65.7%	6.4%	11.6%	47.1%	11.0%	26.2%	6.4%	12.8%	12.8%	10.5%	19.2%	5.8%	4.7%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	104	19	19	70	29	51	15	19	23	16	22	6	6
	40代全体に占める割合	63.8%	11.7%	11.7%	42.9%	17.8%	31.3%	9.2%	11.7%	14.1%	9.8%	13.5%	3.7%	3.7%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	110	20	23	79	22	45	10	28	23	20	35	13	4
	50代全体に占める割合	61.5%	11.2%	12.8%	44.1%	12.3%	25.1%	5.6%	15.6%	12.8%	11.2%	19.6%	7.3%	2.2%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	93	24	26	74	27	29	7	21	23	12	34	16	1
	60代全体に占める割合	56.0%	14.5%	15.7%	44.6%	16.3%	17.5%	4.2%	12.7%	13.9%	7.2%	20.5%	9.6%	0.6%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	65	15	29	63	14	30	3	20	16	7	28	10	3
	70代全体に占める割合	47.4%	10.9%	21.2%	46.0%	10.2%	21.9%	2.2%	14.6%	11.7%	5.1%	20.4%	7.3%	2.2%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	14	4	8	12	2	2	1	1	3	5	7	0	0
	80代以上全体に占める割合	41.2%	11.8%	23.5%	35.3%	5.9%	5.9%	2.9%	2.9%	8.8%	14.7%	20.6%	0.0%	0.0%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	9	2	4	3	1	2	0	4	4	2	2	0	0
	年齢不明者全体に占める割合	64.3%	14.3%	28.6%	21.4%	7.1%	14.3%	0.0%	28.6%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%

〈分析〉 「優待制度」や「街角や公園での催し物」など、芸術文化がより身近で手軽になる機会や制度が求められている。また「交通手段」などの整備も期待されている。

- 問8 どのように施設や場所が使われれば、みなさんが、もっと活発に芸術文化活動へ参加できると思いますか？特に重要だと思う3つ以内に○をつけてください。
1. 一流アーティストの公演や展覧会が行われる
  2. 市内のアーティストの公演や展覧会が行われる
  3. 若い芸術家が作品を制作したり、発表したりすることができる
  4. 市民の誰もが参加できる入門講座や教室が開催される
  5. 市民が参加する舞台公演が企画・制作されている
  6. 市民の活動を発表する場所がある
  7. 芸術文化に関わるさまざまな人々が交流することができる
  8. 練習のためのスタジオや創作のためのアトリエとして利用できる
  9. 芸術文化活動の相談窓口がある
  10. 施設の利用について近隣地域（武蔵野・府中・三鷹など）と連携している
  11. 市民が主体的に文化施設等の運営に関わっている
  12. 利用時間が柔軟に設定されている
  13. その他（ ）

〈単純集計〉



〈その他の回答例〉 子供も参加できる・ハコ物行政よりソフトの充実・安い利用料・バリアフリーの徹底・自由な空間が必要

〈年齢層別集計〉

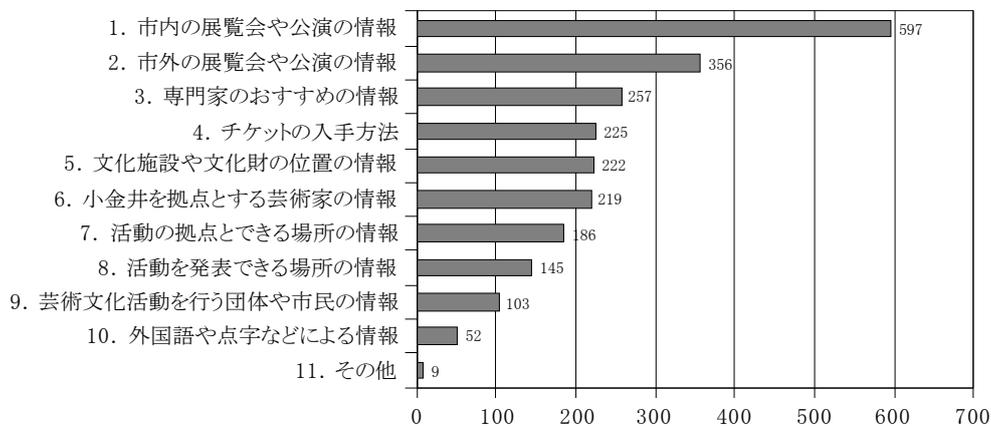
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	7	0	4	6	0	1	1	4	0	3	0	4	0
	10代全体に占める割合	58.3%	0.0%	33.3%	50.0%	0.0%	8.3%	8.3%	33.3%	0.0%	25.0%	0.0%	33.3%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	50	11	22	32	4	13	13	35	3	41	3	24	1
	20代全体に占める割合	51.0%	11.2%	22.4%	32.7%	4.1%	13.3%	13.3%	35.7%	3.1%	41.8%	3.1%	24.5%	1.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	81	31	32	82	7	25	24	30	7	68	3	41	3
	30代全体に占める割合	47.1%	18.0%	18.6%	47.7%	4.1%	14.5%	14.0%	17.4%	4.1%	39.5%	1.7%	23.8%	1.7%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	89	17	31	85	7	29	23	30	12	57	3	35	3
	40代全体に占める割合	54.6%	10.4%	19.0%	52.1%	4.3%	17.8%	14.1%	18.4%	7.4%	35.0%	1.8%	21.5%	1.8%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	94	25	38	89	5	32	16	34	8	61	14	37	3
	50代全体に占める割合	52.5%	14.0%	21.2%	49.7%	2.8%	17.9%	8.9%	19.0%	4.5%	34.1%	7.8%	20.7%	1.7%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	97	35	27	70	7	36	29	24	7	67	7	24	3
	60代全体に占める割合	58.4%	21.1%	16.3%	42.2%	4.2%	21.7%	17.5%	14.5%	4.2%	40.4%	4.2%	14.5%	1.8%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	60	28	22	59	2	25	16	19	9	45	10	24	3
	70代全体に占める割合	43.8%	20.4%	16.1%	43.1%	1.5%	18.2%	11.7%	13.9%	6.6%	32.8%	7.3%	17.5%	2.2%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	15	3	5	10	0	5	4	3	3	9	2	3	0
	80代以上全体に占める割合	44.1%	8.8%	14.7%	29.4%	0.0%	14.7%	11.8%	8.8%	8.8%	26.5%	5.9%	8.8%	0.0%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	5	1	3	2	1	4	1	1	1	6	1	4	0
	年齢不明者全体に占める割合	35.7%	7.1%	21.4%	14.3%	7.1%	28.6%	7.1%	7.1%	7.1%	42.9%	7.1%	28.6%	0.0%

〈分析〉 施設に関しては、「一流アーティスト」「市民向け」「近隣地域との連携」が求められている。逆に「市民参加型舞台公演」や「市民による運営」はさほど多くはない。

問9 どのような情報があれば、みなさんが、もっと活発に芸術文化活動へ参加できるとお考えですか？特に重要だと思う3つ以内に○をつけてください。

1. 市内の展覧会や公演などの情報
2. 市外の展覧会や公演などの情報
3. 専門家のおすすめの公演や展覧会の情報
4. チケットの入手方法
5. 文化施設や文化財の位置の情報
6. 小金井市を拠点として活動している芸術家の情報
7. 稽古場やアトリエといった活動の拠点とできる場所の情報
8. 芸術文化活動を発表できる場所の情報
9. NPO（非営利団体）といった芸術文化活動を行う団体、もしくは市民の情報
10. 外国語や点字などのさまざまな表記による情報
11. その他（ ）

〈単純集計〉



〈その他回答例〉 初心者でも入っていきやすい活動の情報・インターネットによる講座や公演の予約・インターネットでの掲示板での情報またはSNS・気軽にチャレンジできる仕組み

〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	8	5	1	2	3	2	5	2	2	1	0
	10代全体に占める割合	66.7%	41.7%	8.3%	16.7%	25.0%	16.7%	41.7%	16.7%	16.7%	8.3%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	59	36	24	25	19	15	28	16	11	9	2
	20代全体に占める割合	60.2%	36.7%	24.5%	25.5%	19.4%	15.3%	28.6%	16.3%	11.2%	9.2%	2.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	110	71	40	43	39	37	32	22	16	12	3
	30代全体に占める割合	64.0%	41.3%	23.3%	25.0%	22.7%	21.5%	18.6%	12.8%	9.3%	7.0%	1.7%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	101	59	39	29	36	39	37	25	19	9	0
	40代全体に占める割合	62.0%	36.2%	23.9%	17.8%	22.1%	23.9%	22.7%	15.3%	11.7%	5.5%	0.0%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	112	56	46	51	44	42	32	24	21	9	3
	50代全体に占める割合	62.6%	31.3%	25.7%	28.5%	24.6%	23.5%	17.9%	13.4%	11.7%	5.0%	1.7%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	108	62	52	42	46	41	23	31	20	3	0
	60代全体に占める割合	65.1%	37.3%	31.3%	25.3%	27.7%	24.7%	13.9%	18.7%	12.0%	1.8%	0.0%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	77	54	43	23	29	33	25	20	12	6	1
	70代全体に占める割合	56.2%	39.4%	31.4%	16.8%	21.2%	24.1%	18.2%	14.6%	8.8%	4.4%	0.7%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	16	8	9	7	6	7	2	3	0	1	0
	80代以上全体に占める割合	47.1%	23.5%	26.5%	20.6%	17.6%	20.6%	5.9%	8.8%	0.0%	2.9%	0.0%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	6	5	3	3	0	3	2	2	2	2	0
	年齢不明者全体に占める割合	42.9%	35.7%	21.4%	21.4%	0.0%	21.4%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%

〈分析〉 「市内の展覧会や公演の情報」に対するニーズが圧倒的に高い。小金井市内の芸術文化に関する情報がまだ十分ではないといえる。



問 11 問 7～10 までの 選択肢になかったご意見（小金井市の芸術文化活動を活発化するために必要なもの）がありましたら、ご自由にお書きください。

※紙面の都合上、問 11 の回答全文は割愛する。

(1)小金井の芸術文化に関するもの	14 件
(2)施設（美術館、映画館、図書館、公民館など）に関するもの	47 件
(3)活動に関するもの	18 件
(4)情報に関するもの	13 件
(5)人材発掘に関するもの	5 件
(6)子供に関するもの	8 件
(7)学校との連携に関するもの	3 件
(8)他県他市との連携に関するもの	5 件
(9)行政の対応に関するもの	18 件
(10)その他	9 件

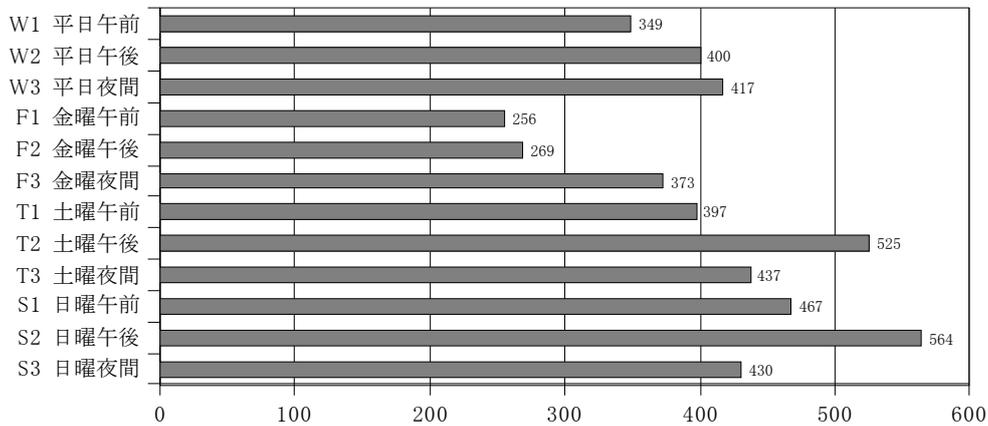
◆さいごに、みなさんのライフスタイルについてお伺いします。  
 ここからは、余暇の時間の過ごし方について伺います。余暇の時間とは、仕事や学校以外の自由に使える時間（芸術文化活動に使うとは限らない）のことを言います。

問 12 余暇の時間として確保できる 曜日・時間帯 はいつですか？（もっとも時間の取れそうな曜日や時間帯で構いません。）あてはまる部分のすべてに○をつけてください。

	(例)	月	火	水	木	金	土	日
それ以前	○							
8時～10時	○							
10時～12時								
12時～14時								
14時～16時								
16時～18時	○							
18時～20時	○							
20時～22時	○							
それ以降	○							

※集計に際し、月曜日～木曜日を平日としてまとめWとし、金曜日をF、土曜日をT、日曜日をSで表した。また時間帯に関しては、12時以前を1で表し、12時から18時を2、18時以降を3とした。

〈単純集計〉



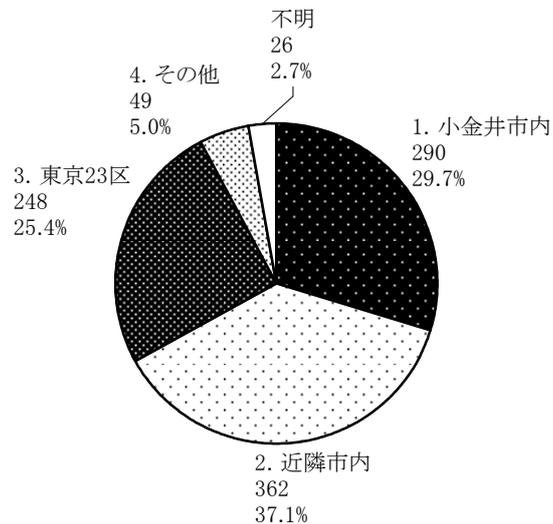
〈年齢層別集計〉

		W1	W2	W3	F1	F2	F3	T1	T2	T3	S1	S2	S3
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	3	5	11	2	3	9	7	8	8	8	9	9
	10代全体に占める割合	25.0%	41.7%	91.7%	16.7%	25.0%	75.0%	58.3%	66.7%	66.7%	66.7%	75.0%	75.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	26	27	63	17	12	58	49	56	61	62	69	71
	20代全体に占める割合	26.5%	27.6%	64.3%	17.3%	12.2%	59.2%	50.0%	57.1%	62.2%	63.3%	70.4%	72.4%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	50	38	95	40	28	89	77	96	108	90	108	99
	30代全体に占める割合	29.1%	22.1%	55.2%	23.3%	16.3%	51.7%	44.8%	55.8%	62.8%	52.3%	62.8%	57.6%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	49	48	76	35	31	67	64	103	93	92	112	87
	40代全体に占める割合	30.1%	29.4%	46.6%	21.5%	19.0%	41.1%	39.3%	63.2%	57.1%	56.4%	68.7%	53.4%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	43	62	67	33	45	60	73	112	83	91	114	78
	50代全体に占める割合	24.0%	34.6%	37.4%	18.4%	25.1%	33.5%	40.8%	62.6%	46.4%	50.8%	63.7%	43.6%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	88	100	64	69	69	58	78	89	62	79	95	60
	60代全体に占める割合	53.0%	60.2%	38.6%	41.6%	41.6%	34.9%	47.0%	53.6%	37.3%	47.6%	57.2%	36.1%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	78	99	37	53	64	29	42	48	21	39	47	25
	70代全体に占める割合	56.9%	72.3%	27.0%	38.7%	46.7%	21.2%	30.7%	35.0%	15.3%	28.5%	34.3%	18.2%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	11	19	3	6	15	2	6	11	0	5	9	1
	80代以上全体に占める割合	32.4%	55.9%	8.8%	17.6%	44.1%	5.9%	17.6%	32.4%	0.0%	14.7%	26.5%	2.9%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	1	0
	年齢不明者全体に占める割合	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%

問 13 余暇の時間の外出場所としては、市内と市外のどちらで過ごすことが多いですか？あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 小金井市内
2. 近隣市内（三鷹市・武蔵野市・府中市など多摩地域）
3. 東京 23 区内
4. その他

〈単純集計〉



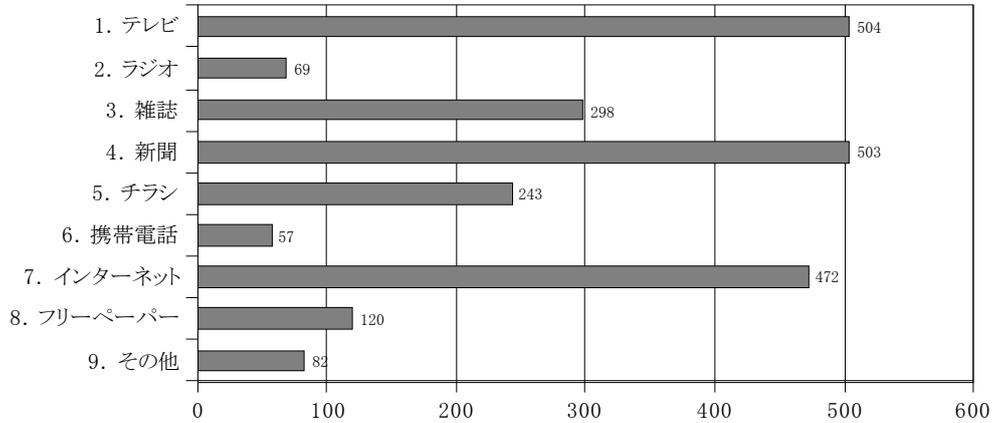
〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	不明
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	4	6	2	0	0
	10代全体に占める割合	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	13	35	48	0	2
	20代全体に占める割合	13.3%	35.7%	49.0%	0.0%	2.0%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	42	81	34	14	1
	30代全体に占める割合	24.4%	47.1%	19.8%	8.1%	0.6%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	50	70	30	10	3
	40代全体に占める割合	30.7%	42.9%	18.4%	6.1%	1.8%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	51	71	44	12	1
	50代全体に占める割合	28.5%	39.7%	24.6%	6.7%	0.6%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	54	49	54	8	1
	60代全体に占める割合	32.5%	29.5%	32.5%	4.8%	0.6%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	60	39	31	4	3
	70代全体に占める割合	43.8%	28.5%	22.6%	2.9%	2.2%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	15	9	5	1	4
	80代以上全体に占める割合	44.1%	26.5%	14.7%	2.9%	11.8%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	1	2	0	0	11
	年齢不明者全体に占める割合	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	78.6%

問 14 余暇の時間を過ごすための情報をどのような媒体から得ていますか？あてはまるもの3つ以内に○をつけてください。

1. テレビ 2. ラジオ 3. 雑誌 4. 新聞 5. チラシ 6. 携帯電話  
7. インターネット 8. フリーペーパー 9. その他 ( )

〈単純集計〉



〈その他回答例〉 友人・ロコミ・掲示板・市報・稽古場・チラシ・電車内ポスター・ダイレクトメール・ファンクラブ・目的を持たず一応外へ出てみる・媒体などあまり関係なし

〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6	7	8	9
10代 (12名)	各選択肢の回答者数	2	2	7	1	0	7	9	3	0
	10代全体に占める割合	16.7%	16.7%	58.3%	8.3%	0.0%	58.3%	75.0%	25.0%	0.0%
20代 (98名)	各選択肢の回答者数	51	3	44	15	13	17	69	20	6
	20代全体に占める割合	52.0%	3.1%	44.9%	15.3%	13.3%	17.3%	70.4%	20.4%	6.1%
30代 (172名)	各選択肢の回答者数	77	4	64	35	30	17	126	31	12
	30代全体に占める割合	44.8%	2.3%	37.2%	20.3%	17.4%	9.9%	73.3%	18.0%	7.0%
40代 (168名)	各選択肢の回答者数	72	5	52	75	47	10	96	30	16
	40代全体に占める割合	44.2%	3.1%	31.9%	46.0%	28.8%	6.1%	58.9%	18.4%	9.8%
50代 (179名)	各選択肢の回答者数	95	7	52	114	53	3	97	21	9
	50代全体に占める割合	53.1%	3.9%	29.1%	63.7%	29.6%	1.7%	54.2%	11.7%	5.0%
60代 (166名)	各選択肢の回答者数	92	21	49	122	49	2	51	10	16
	60代全体に占める割合	55.4%	12.7%	29.5%	73.5%	29.5%	1.2%	30.7%	6.0%	9.6%
70代 (137名)	各選択肢の回答者数	89	23	23	115	36	1	22	4	20
	70代全体に占める割合	65.0%	16.8%	16.8%	83.9%	26.3%	0.7%	16.1%	2.9%	14.6%
80代以上 (34名)	各選択肢の回答者数	24	4	6	24	13	0	2	1	2
	80代以上全体に占める割合	70.6%	11.8%	17.6%	70.6%	38.2%	0.0%	5.9%	2.9%	5.9%
年齢不明 (14名)	各選択肢の回答者数	2	0	1	2	2	0	0	0	1
	年齢不明者全体に占める割合	14.3%	0.0%	7.1%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%

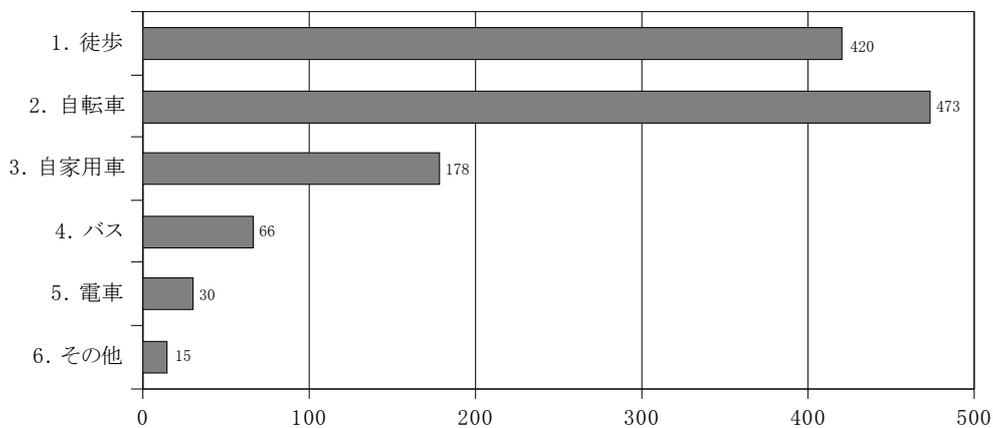


問 16 「小金井市内」の情報（芸術文化に限らず）を、どのような場所（駅やバス停以外）ならば得やすいと思いますか？ 普段、よく買い物へ行く店名を 3 つ以内お答えください。大体で結構ですのでチェーン店は場所のわかる店舗名までお願いします。

※紙面の都合上、問 16 の回答は割愛する。

問 17 そこまではどのような手段で行くことが多いですか？  
 1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車 4. バス 5. 電車  
 6. その他（ ）

〈単純集計〉



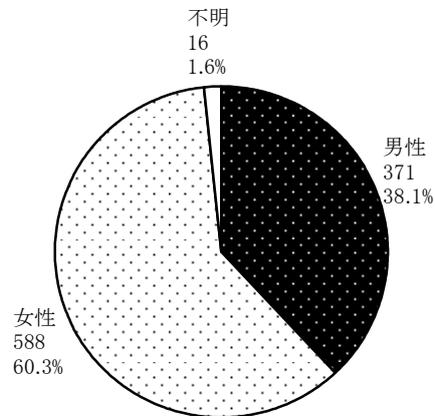
〈その他回答例〉 バイク・タクシー・電動車椅子

〈年齢層別集計〉

		1	2	3	4	5	6
10代	各選択肢の回答者数	4	8	0	0	1	0
(12名)	10代全体に占める割合	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%
20代	各選択肢の回答者数	46	50	6	2	0	3
(98名)	20代全体に占める割合	46.9%	51.0%	6.1%	2.0%	0.0%	3.1%
30代	各選択肢の回答者数	83	88	30	3	2	1
(172名)	30代全体に占める割合	48.3%	51.2%	17.4%	1.7%	1.2%	0.6%
40代	各選択肢の回答者数	58	88	41	5	5	1
(168名)	40代全体に占める割合	35.6%	54.0%	25.2%	3.1%	3.1%	0.6%
50代	各選択肢の回答者数	65	81	46	8	4	1
(179名)	50代全体に占める割合	36.3%	45.3%	25.7%	4.5%	2.2%	0.6%
60代	各選択肢の回答者数	78	90	28	8	4	3
(166名)	60代全体に占める割合	47.0%	54.2%	16.9%	4.8%	2.4%	1.8%
70代	各選択肢の回答者数	71	59	24	29	10	3
(137名)	70代全体に占める割合	51.8%	43.1%	17.5%	21.2%	7.3%	2.2%
80代以上	各選択肢の回答者数	14	8	3	11	4	3
(34名)	80代以上全体に占める割合	41.2%	23.5%	8.8%	32.4%	11.8%	8.8%
年齢不明	各選択肢の回答者数	1	1	0	0	0	0
(14名)	年齢不明者全体に占める割合	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

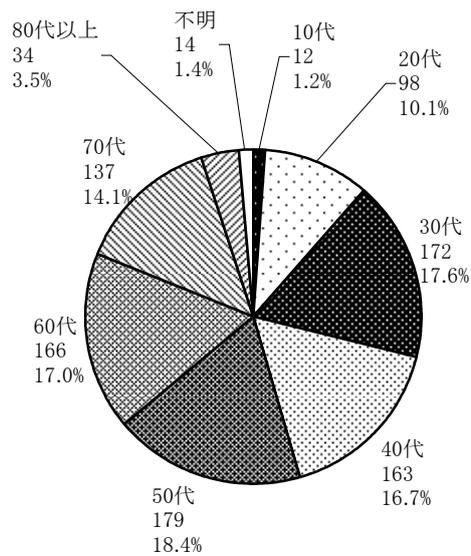
問 18 あなたの性別について教えてください。  
男性・女性

〈単純集計〉



問 19 あなたの年齢について教えてください。  
10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上

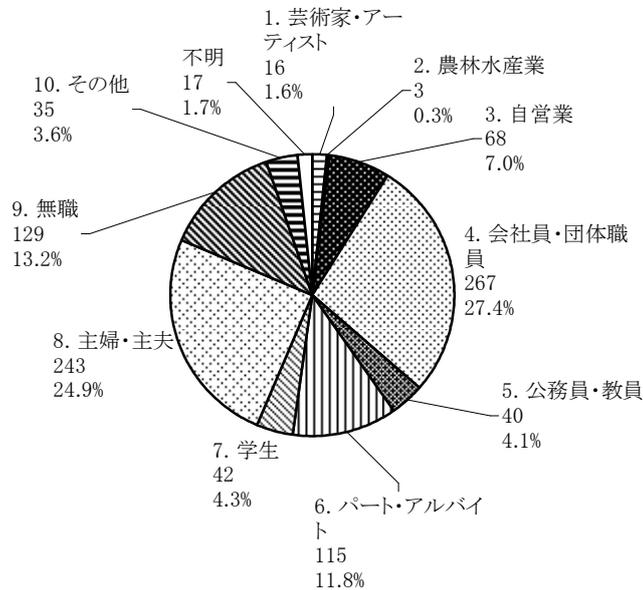
〈単純集計〉



問 20 あなたの職業について教えてください。

1. 芸術家・アーティスト 2. 農林水産業 3. 自営業 4. 会社員・団体職員  
 5. 公務員・教員 6. パート・アルバイト 7. 学生 8. 主婦・主夫 9. 無職  
 10. その他 ( )

〈単純集計〉

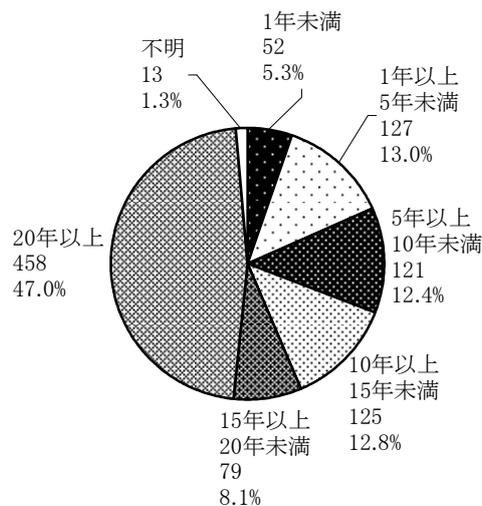


〈その他回答例〉 医師・看護師・講師・NPO職員・契約社員・派遣社員・非常勤職員・予備校生・役者・茶道家・調理士・建設作業員

問 21 あなたの小金井市での居住年数について教えてください。

- 1年未満 ・ 1年以上5年未満 ・ 5年以上10年未満 ・ 10年以上15年未満 ・ 15年以上20年未満 ・ 20年以上

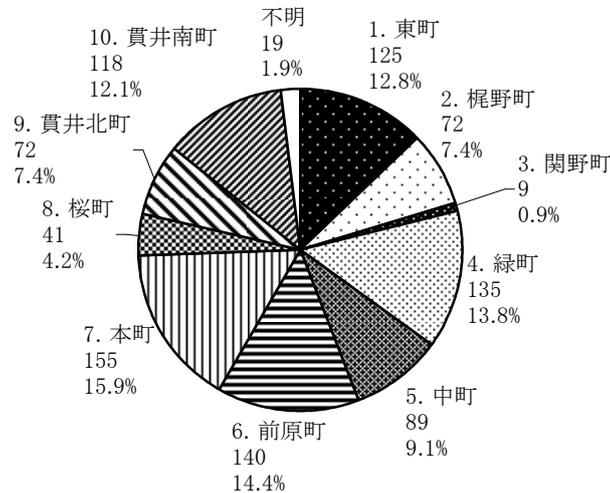
〈単純集計〉



問 22 あなたの小金井市での居住地域について教えてください。

1. 東町      2. 梶野町      3. 関野町      4. 緑町      5. 中町  
6. 前原町      7. 本町      8. 桜町      9. 貫井北町      10. 貫井南町

〈単純集計〉



問 23 小金井市の「芸術文化振興計画」に対するご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

※紙面の都合上、問 23 の回答全文は割愛する。

(1)小金井市の芸術文化に関するもの	13 件
(2)施設（美術館、映画館、図書館、公民館など）に関するもの	102 件
(3)活動に関するもの	66 件
(4)情報に関するもの	22 件
(5)人材発掘に関するもの	4 件
(6)子供に関するもの	9 件
(7)学校との連携に関するもの	7 件
(8)他県他市との連携に関するもの	3 件
(9)交流に関するもの	4 件
(10)自然に関するもの	5 件
(11)行政の対応に関するもの	22 件
(12)財政に関するもの	16 件
(13)交通手段に関するもの	6 件
(14)計画への願いに関するもの	42 件
(15)その他	16 件

問 24 小金井市の芸術文化に関して、ご存じの情報があったら教えてください。

(例：こんな活動をやっている人・団体がいる（自薦・他薦どちらでも可）、このまえ見に行った〇〇がよかった、等)

※紙面の都合上、問 24 の回答は割愛する。

# 小金井市芸術文化振興条例

(平成19年3月20日条例第4号)

## 前文

私たち小金井市民は、小金井桜と武蔵野の緑に囲まれ、湧水など豊かな自然環境に恵まれたこの地に暮らし、地域性に富んだコミュニティを築いてきました。先人から受け継いだ伝統的文化資源を活用し、また、新たな芸術文化資源を創出することによって、芸術文化の持つ力に期待し、市民一人一人が小金井市民としての誇りを持って、日々心豊かに生活していくことができることを願い、ここに小金井市芸術文化振興条例を定めます。

### (目的)

第1条 この条例は、芸術文化振興施策に関し、その基本理念、原則等を定め、市、市民及び団体等（企業、教育機関、民間非営利団体、文化団体、地域団体等をいう。以下同じ。）の役割を明らかにするとともに、市民等（市民及び団体等をいう。以下同じ。）が主体的に芸術文化活動に取り組むことができるように総合的かつ計画的に施策を推進し、もって地域における芸術文化の振興を図ることを目的とする。

### (定義)

第2条 この条例において「芸術文化」とは、人間の感性を豊かにする知的かつ創造的な活動で、多様な芸術文化領域を含むものをいう。

2 この条例において「芸術文化活動」とは、広く芸術文化を鑑賞し、創造し、又はこれに参加することをいう。

### (基本理念)

第3条 市、市民及び団体等は、市民等の主体的な芸術文化活動を推進し、年齢、性別、障害の有無、国籍及び民族を問わず、市民一人一人が芸術文化の根付く心豊かな生活を営むことができる地域社会を実現することを目的として、市民等が芸術文化活動を行うことができるための環境整備を図るものとする。

2 市、市民及び団体等は、市民が心豊かな生活及び人間らしい生き方を求めて、芸術文化活動を行うことは市民の権利であると捉え、これを十分に尊重するものとする。

3 市は、芸術文化振興施策の実施に当たっては、芸術文化活動を行うものの自主性及び創造性を十分に尊重し、芸術文化の内容に対しては介入又は干渉することのないように十分に留意するものとする。

### (市の役割)

第4条 市は、前条に規定する基本理念に基づいて、芸術文化振興施策を総合的かつ計画的に推進するものとする。

2 市は、芸術文化振興施策を実施するため、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

3 市は、国及び他の地方公共団体、特に近隣の地方公共団体と連携し、芸術文化の振興を図るものとする。

4 市は、芸術文化活動を行う市民等と協働し、地域における人材、資源及び情報をいかして、共に芸術文化の振興を図るものとする。

5 市は、芸術文化振興施策を効果的に実施するため、市の行政機関相互の連携を密接に行うものとする。

(市民の役割)

第5条 市民は、自らが芸術文化の担い手であることを自覚し、その活力と創意をいかし、芸術文化の振興に努めるものとする。

2 市民は、芸術文化活動に関して相互に理解し合い、尊重し合うよう努めるものとする。

(団体等の役割)

第6条 団体等は、地域社会の一員として自主的に芸術文化活動を展開するとともに、市民の芸術文化活動の支援に努めるものとする。

(基本施策)

第7条 市は、本条例の目的を達成するために、次に掲げる施策を行うものとする。

- (1) 芸術文化振興を効果的に行うための調査及び情報提供に関すること。
- (2) 芸術文化振興のための基本計画の策定並びに施策及び事業の評価に関すること。
- (3) 芸術文化活動の担い手の育成及び支援に関すること。
- (4) 青少年、高齢者及び障害者の芸術文化活動の促進に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、芸術文化の振興を図るために必要な事項に関すること。

(基本計画の策定)

第8条 市長は、芸術文化振興施策を総合的かつ計画的に推進するための基本計画を策定するものとする。

2 市長は、基本計画の策定に当たり、基本計画策定委員会を設置するものとする。

3 市長は、基本計画を策定するときは、あらかじめ広く市民の意見を反映させることができるよう適切な措置を講じなければならない。

4 前3項に定めるもののほか、基本計画策定委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(推進機関の設置)

第9条 市は、芸術文化振興施策の推進に当たって、芸術文化振興推進機関を設置するものとする。

2 芸術文化振興推進機関は、芸術文化の推進に係る調査検討による提言、基本計画の評価及び見直し等を行うものとする。

3 前2項に定めるもののほか、芸術文化振興推進機関に関し必要な事項は、別に定める。

(芸術文化活動施設の運営)

第10条 市、市民及び団体等は、芸術文化活動施設の運営に当たっては、第3条に規定する基本理念の下に行うものとする。

付 則

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

## 小金井市芸術文化振興計画策定経過

(平成19年9月～平成21年3月)

年月	策定委員会	庁内検討会議	芸術文化市民講座	その他
19年 9月	第1回 <b>9/20</b> ・委嘱状交付 ・委員長、副委員長選出 ・委員会の進め方等	第1回 <b>9/20</b>	19年度 <b>「小金井の魅力再発見！ まちの芸術文化・文化資源を知る」</b>	
10月	第2回 <b>10/18</b> ・自由討論等		① <b>10/12 (金)</b> <b>永沢まこと</b> (画家、著述業) 「芸術文化とともにある生活」	
11月	第3回 <b>11/15</b> ・自由討論 ・小金井市の文化行政について		② <b>11/17 (土)</b> <b>富永一矢</b> (元俳優座劇場支配人) 「地域の中で創造する：小金井で創る演劇」	アンケート調査 11/7～11/25
12月	第4回 <b>12/20</b> ・計画の目的、方向について		③ <b>12/15 (土)</b> <b>津村禮次郎</b> (観世流能楽師) 「地域で生きる伝統芸能」	
20年 1月	第5回 <b>1/17</b> ・計画の骨子について	第2回 <b>1/30</b>	④ <b>1/12 (土)</b> <b>藤井洋子</b> (読売日本交響楽団首席クラリネット奏者)「地域の中で創造する：小金井で創る音楽」	
2月	第6回 <b>2/21</b> ・計画の目的、方向について ・中間報告会について		⑤ <b>2/8 (金)</b> <b>久保田美穂</b> (NPO 法人プレイス代表) 「自然を活かした小金井の芸術文化」	
3月				中間報告会 3/13
4月	第7回 <b>4/9</b> ・20年度の予定について ・問題点と解決策		20年度 <b>「小金井発！芸術を書くこと/伝えること講座」</b>	
5月	第8回 <b>5/28</b> ・議論の確認 ・計画の内容について			
6月	第9回 <b>6/25</b> ・議論の確認 ・計画の内容について		<b>「言葉」を意識する</b> <b>武田徹</b> (ジャーナリスト、評論家) 「書くことはいきること」①6/6、②6/20	
7月			③7/4	
8月			<b>「芸術」を伝える</b> <b>津田広志</b> (アートディレクター) 「＜言葉にできない感動＞って何？」 ④8/8、⑤8/22	

年月	策定委員会	庁内検討 会議	芸術文化市民講座	その他
9月	第10回 <b>9/24</b> ・策定委員会案まとめ		⑥ 9/5 <b>「メディア」をつくる</b> 若林朋子（企業メセナ協議会） 「想いを伝える申請書づくり」⑦9/26	
10月	第11回 <b>10/29</b> ・策定委員会案まとめ	第3回 <b>10/8</b>	<b>大久保広晴</b> （財団法人武蔵野文化事業団） 「チープだけどリッチな効果のチラシづくり」⑧10/3 <b>大橋一範</b> （週刊きちじょうじ） 「あなたに伝わる！まちコミづくり」 ⑨10/17	
11月	<b>11/6</b> ・策定委員会案を市長へ提出	第4回 <b>11/13</b>	<b>成果発表会「小金井発！芸術文化メディア」 の発表</b> ⑩11/14	パブリックコメント 11/20
12月				～12/19
21年 1月		第5回 <b>1/13</b>		1/23 策定
2月				第1回市議会にて行政報告
3月	第12回 <b>3/4</b> ・報告と説明			

## (仮称) 小金井市芸術文化振興計画策定委員会設置要綱

### (設置)

第1条 小金井市芸術文化振興条例(平成19年条例第4号)第8条第2項の規定に基づき、(仮称) 小金井市芸術文化振興計画(以下「振興計画」という。)を策定するため、(仮称) 小金井市芸術文化振興計画策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、振興計画の策定に関する事項について調査及び検討し、その結果を市長に報告する。

### (組織)

第3条 委員会は、委員10人以内で組織する。

### (委員)

第4条 委員は、次に掲げる者とし、市長が委嘱する。

- (1) 市民 3人以内
- (2) 市内の団体からの推薦者 5人以内
- (3) 学識経験を有する者 2人以内

2 前項第1号に定める委員は、公募によるものとし、選考について必要な事項は市長が別に定める。

### (任期)

第5条 委員の任期は、委嘱の日から平成21年3月31日までとする。

2 市長は、委員に欠員が生じた場合は、補欠委員を委嘱することができる。この場合において、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### (委員長及び副委員長)

第6条 委員会に、委員長及び副委員長各1人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長及び副委員長の任期は、委員の任期による。

4 委員長は、会務を総理する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

### (会議)

第7条 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員会は、委員の半数以上の者の出席がなければ開催することができない。

3 委員会の議事は、出席者の過半数でこれを決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

### (会議の公開)

第8条 委員会の会議は、公開とする。ただし、公開することが委員会の運営に支障があると認められるときは、委員会に諮って非公開とすることができる。

### (意見聴取)

第9条 委員会は、必要があると認められるときは、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

### (謝礼)

第10条 市は、委員会に出席した委員に対し、予算の範囲内で謝礼を支払う。

### (事務局)

第11条 委員会の事務局を、市民部コミュニティ文化課に置く。

2 事務局は、委員会の進行状況を把握し、記録及び資料収集に当たる。

### (委任)

第12条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の意見を聴き、市長が別に定める。

### 付 則

この要綱は、平成19年6月1日から施行し、平成21年3月31日限り、その効力を失う。

(仮称) 小金井市芸術文化振興計画策定委員名簿

区分	氏名	所属等	
一般公募市民	大久保 広晴		
	大澤 国栄		
	久保 みどり		
団体推薦	障害者	池口 葉子	小金井福祉 NPO 法人連絡会
	高齢者	田川 尚子	小金井市悠友クラブ連合会
	青少年	中野 昌子	小金井市青少年健全育成6地区連合会
	文化	増田 章夫	NPO 法人小金井市文化協会
	産業	斎藤 浩	小金井市商工会
学識経験者	田中 敬文	東京学芸大学准教授	
	久保田 美穂	NPO 法人プレイス	

## (仮称) 小金井市芸術文化振興計画策定庁内検討会議設置要綱

### (設置)

第1条 小金井市芸術文化振興条例(平成19年条例第4号)第8条第1項の規定に基づく(仮称)小金井市芸術文化振興計画(以下「振興計画」という。)を策定するため、(仮称)小金井市芸術文化振興計画策定庁内検討会議(以下「検討会議」という。)を設置する。

### (所掌事項)

第2条 検討会議は、次に掲げる事項を所掌する。

(1) 振興計画の策定に関する調査及び検討並びにその取りまとめに関すること。

(2) (仮称)小金井市芸術文化振興計画策定委員会(以下「策定委員会」という。)の事務局に関すること。

2 検討会議は、前項第1号に規定する事項を行うに当たり、策定委員会の検討結果を尊重するものとする。

### (構成)

第3条 検討会議は、次に掲げる者をもって構成する。なお、検討会議の責任者はコミュニティ文化課長とし、副責任者はコミュニティ文化課長補佐とする。

(1) コミュニティ文化課長

(2) コミュニティ文化課長補佐

(3) 企画政策課長

(4) 財政課長

(5) 総務課長

(6) 経済課長

(7) 介護福祉課長

(8) 子育て支援課長

(9) 児童青少年課長

(10) 指導室長

(11) 生涯学習課長

2 検討会議は、前項の規定にかかわらず、必要に応じて関係職員を会議に出席させ、意見を求めることができる。

### (報告)

第4条 責任者は、検討会議の検討結果を必要に応じて市長に報告するものとする。

### (設置期間)

第5条 検討会議の設置期間は、平成19年9月1日から平成21年3月31日までとする。

### (庶務)

第6条 検討会議の庶務は、市民部コミュニティ文化課において処理する。

### (委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

### 付 則

この要綱は、平成19年9月1日から施行し、平成21年3月31日限り、その効力を失う。

(仮称) 小金井市芸術文化振興計画策定庁内検討会議委員名簿

職 名	委 員 氏 名
コミュニティ文化課長	小柳 清
コミュニティ文化課長補佐	肥沼 清 (平成 20 年 3 月 31 日まで)
コミュニティ文化課 文化施設開設担当課長	中谷 行男
企画政策課長	伊藤 茂男
財政課長	天野 建司
総務課長	河内 邦雄 (平成 20 年 3 月 31 日まで)
	北村 高
経済課長	川合 修
介護福祉課長	今村 洋
子育て支援課長	川村 久恵
児童青少年課長	小野内 清 (平成 20 年 3 月 31 日まで)
児童青少年課長事務取扱	岡部 壯二
指導室長	富士道 正尋
生涯学習課長	伊藤 信之 (平成 20 年 3 月 31 日まで)
	尾崎 充男

小金井市芸術文化振興計画推進事業・始動企画  
 「はじまる、小金井 ―芸術文化の循環で人とまちを豊かに―」実施概要

小金井市芸術文化振興計画を市民とともに推進していく第一歩として、平成 21 年 3 月に以下の 3 つの始動企画を実施しました。

- (1) 特別展示「はじまる、小金井 ―芸術文化の循環で人とまちを豊かに―」
  - 【会 期】 3 月 13 日 [金] - 16 日 [月] 午前 10 時 - 午後 7 時 (初日は午後 1 時開場・最終日は午後 4 時閉場)
  - 【会 場】 福祉会館 1 階ふれ愛ギャラリー
  - 【内 容】 小金井市芸術文化振興計画策定過程で収集した情報や知識を活用し、全国の文化行政の歩みと現状を確認するとともに、小金井市における本計画が日本の自治体文化行政の発展のどこに位置づけられるもので、どのような経緯を経て策定されたのかを明らかにする展示企画を実施しました。
  
- (2) 公開！円卓会議「地域の芸術文化振興における行政の役割を考える」
  - 【日 時】 3 月 14 日 [土] 午後 6 時 - 午後 9 時 30 分
  - 【会 場】 前原暫定集会施設 A 会議室
  - 【討論者】 並河恵美子 (NPO 法人芸術資源開発機構・理事長)  
 村田早苗 (NPO 法人芸術資源開発機構・事務局長)  
 花岡大 (調布の魅力向上委員会 (調布市職員自主研究グループ))  
 野田邦弘 (鳥取大学教授) ほか
  - 【内 容】 官民それぞれの立場で自治体文化行政の現場で活躍するゲストの方々に文化政策研究者も加わり、地域における芸術文化振興を実施するうえでの行政の役割について、公開ディスカッションを行いました。
  
- (3) ワークショップ「アートの種まき・小金井畑」
  - 【日 時】 3 月 15 日 [日] 午後 1 時 30 分 - 午後 5 時
  - 【会 場】 前原暫定集会施設 A 会議室
  - 【内 容】 一般公募した市内外からの参加者とともに、芸術文化でまちを豊かにするアイデアを一緒に考えました。生み出された企画案は、小金井市芸術文化振興計画において、最大限可能な限り実施に移される予定です。

